

生徒支援だより 【志】

～『考動力』を高めよう～



学校スローガン 「学びの感動体験 ^{ここ}東中に有り」

No. 5 発行日：令和7年 7月18日（金） 発行者：中島 峻太

☆ 写真WEB販売について ☆

懇談時に、担任の先生から保護者の方に、『写真WEB販売』に関する案内プリントが配布されています。案内プリントに記載されている写真販売サイトへアクセスし、ログイン後に写真閲覧キーを入力すると、1学期に実施された学校行事の写真を閲覧できるようになっています。

また、その中で欲しい写真を選択し、購入手続きができるようになっています。



生徒のみなさんも、WEB販売されている写真を閲覧する際は、以下の約束事を必ず守ってください！！

<WEB販売写真閲覧時の約束事>

- ① 保護者の方と一緒に閲覧すること！（子どもだけで閲覧しないこと）
- ② SNS への投稿はもちろんのこと、写真のスクリーンショットやコピー、印刷等の複製は、絶対にしてはいけません！
⇒著作権や肖像権の侵害にあたる場合があります。

☆ 河川における水難事故について(府教育庁より) ☆

先日の犯罪非行防止教室でもお伝えしましたが、夏になると各地の海や川で水難事故が多発しています。

自分の命・安全を守るために、以下の内容をしっかり確認しておきましょう。

- ① グループで河川に遊びに行く際は、必ず保護者や大人の引率者が同行すること。
- ② 河川で水に触れあう時は、ライフジャケットを着用するなど十分に安全を確保すること。
- ③ 大雨、洪水、波浪、雷などの警報や注意報が発令された際には、河川への外出は控え、外出時において天候が急変した場合には、速やかに河川から離れること。
- ④ 増水した河川には近づかないこと。



☆ 落雷に関する注意事項について ☆

7月に入ってから、ゲリラ豪雨と呼ばれる集中豪雨が突発的に発生しています。
ゲリラ豪雨とは、局地的で短時間に降る強い雨のことです。

ここ最近だと、7月9日（水）と10日（木）の終学活前に大きな雷を伴う強い雨が降り、雷雨が落ち着くまで校内で待機したこともありました。

今後も、このような急な気候変動が十分予想されます。
外で遊ぶ際や登下校の際は、以下のことに気を付けながら過ごしましょう。

① 積乱雲が発生すると、大雨になり、雷が近づく場合が多いです。

※ 特に右の写真のようになれば危険です。

兆しを逃さないようにしよう！

※ 危険な場所から離れ、

安全な場所に避難しましょう。



② グランドや路上にいるときに、雷が鳴り始めたらどうする！？

→できるだけ、速やかに丈夫な建物に避難し、待機しましょう。

※ 短時間（30分～1時間）で弱まる場合が多いので、

積乱雲が通り過ぎるのを待つ。



③ 雷が鳴ったとき、絶対に木の下には入らないこと！！！！！！

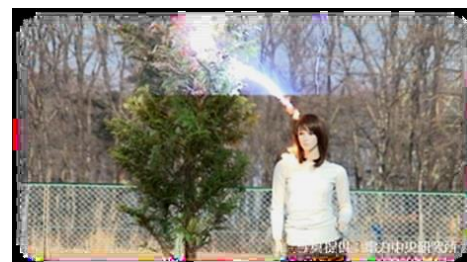
→木よりも、人のほうが電気を通しやすいので、

木の下に入ると、人に雷が落ちる可能性が高いです。

たとえ木に落ちても、側撃雷が落ちる危険もあります。

☆ 側撃雷とは…

落雷を受けた樹木等のそばに人がいると、
その樹木から人に雷が飛び移ったもの。



④ 校舎内やお家等の屋内にいるときに、雷が鳴り始めたらどうする！？

→窓の近く、部屋の隅、ドア、外壁から離れ、身の安全を守りましょう。

⑤ インターネットでの情報を得る

● 気象庁「高解像度降水ナウキャスト」で検索

→このサイトは、「河内長野市」など、市全体の降水の強さの分布を
1時間先まで5分単位で予想しています。5分ごとに更新されるので、
正確な情報が確認できます。是非一度、検索してみましょう。

● 気象庁「雷ナウキャスト」で検索

→雷の可能性や激しさを1時間先まで10分単位で予想している。
活動度2～4が予想されている場合は、安全な場所に速やかに避難する。
（近畿地方の地図なので細かい地点までは、確認できない）